

カーメンテナンス マネジメント

No.524



2010 Feb.

自動車アフターマーケット 高度化シンポジウム開催

自動車補修時のリサイクル部品
活用や機能部品の洗浄・交換に
よってCO₂削減効果の見える化
を目指す「自動車アフターマーケッ
ト高度化コンソーシアム・キック
オフシンポジウム」(主催||早稲田
大学環境総合センター、(株)早稲田
環境研究所、日本自動車リサイク
ル部品販売団体協議会グリーンポ
イントクラブ(GPC)、(株)地球健
康クラブ)が昨年12月10日、早稲
田大学大会議室で開かれた。官庁、
自治体、損保会社、整備業、部品
供給業、団体関係者ら約170名
が出席し、新しい環境ビジネスの
方向を見出す機会となった。

シンポジウムでは早大准教授の
小野田弘士氏が「コンソーシアム
設立で産学一体の基礎が出来上が
り、CO₂削減に関する情報の提
供がスムーズになった。GPSシ
ステムやLCA(製造、使用、廃
車、リサイクル)データ提供、エ
コドライブの学習支援、燃費向上
グッズの効果テスト、整備による

CO₂削減効果の数値表示など、
エコユーザー育成の体制は整っ
た」として、車の低炭素社会推進
の協力を呼びかけた。

GPC代表の清水信夫氏は「従
来のリサイクル部品活用は、何と
なく環境に優しいということで終
わっていたが、CO₂の見える化
で明確に環境商品の仲間入りをし
た。またGPSシステムは整備工場、
エンドユーザーに訴えるいいチャ
ンス」とアピールし、エコポイン
ト付与の新展開に期待を示した。

地球環境クラブ代表の有賀博之
氏は「地球負荷低減の実証・啓蒙
のために『見える化』を『見せる化』
し、エンジン洗浄やオイル、エレ
メント、エアクリナーの交換
時のCO₂削減数値の表示でユー
ザーの意識向上」を提案し、最後
に三氏との質疑応答があった。

コンソーシアムへの参加は一般
会員・協賛会員があり、詳細は
事務局(☎03-5272-
6329 info@e-wei.co.jp)まで。